



- 体 裁 A5判変型／並製／324 頁
- 定 価 本体 2500 円＋税
- I S B N 978-4-902078-48-0
- 発 行 美学出版

文化資本

クリエイティブ・ブリテンの盛衰

CULTURAL CAPITAL

The Rise and Fall of Creative Britain

Robert Hewison

Translated by Mari Kobayashi

ロバート・ヒューイソン【著】 小林真理【訳】

「国は芸術を振興しない。芸術が国を振興するのである」。

ブレア首相のマニフェストで幕明けした、芸術文化と政治の新しい関係。

新自由主義の時代に、世界的に見ても成功した政策のひとつと評価されるクリエイティブ・ブリテンがもたらした英国黄金時代の顛末とは。

文化資本とは何か？ 芸術文化の再分配は可能か？

クール・ジャパン、アーツ・カウンシル、オリンピック・パラリンピック、レガシー…。英国を追従するかのような日本はその経験から何を学び取るのか。

【主要目次】

- 序 章 「黄金時代」
- 第 1 章 ニュー・パブリック・マネジメントのもとで
- 第 2 章 クール・ブリタニア
- 第 3 章 少数の人ではなく、多くの人に
- 第 4 章 アメーバ——その所産
- 第 5 章 目標などくそくらえ
- 第 6 章 鉛の時代
- 第 7 章 オリンピックの環
- 第 8 章 少数のために、多くの大衆のためではなく
- 終 章 ホワッツ・ネクスト？

著 者

ロバート・ヒューイソン Robert Hewison

1943 年生まれ。英国の文化史家。長年、The Sunday Times（1981-2016）、Art Newspaper、Apollo などに執筆。シンクタンク「デモス」の仲間として文化的コンサルタントも行うなど、現代の文化と文化政策の発展に積極的に関わっている。ランカスター大学、オックスフォード大学、ロンドン市立大学の教授を歴任し、現在はランカスター大学ラスキンセンター名誉教授。ラスキン研究や現代の文化史を中心に、『The Heritage Industry』（1987）、『Culture and Consensus: England, Art and Politics since 1940』（1997）、『Ruskin on Venice: The Paradise of Cities』（Yale University Press, 2009）など著書多数。

訳 者

小林真理 Mari Kobayashi

東京大学大学院人文社会系研究科教授。専門は、文化経営学、文化資源学。文化政策と法、文化行政の制度や方法に関する研究を行う。主な著書に『文化権の確立を目指して——文化振興法の国際比較と日本の現実』（勁草書房・単著）、『アーツ・マネジメント概論』（水曜社・共著）『指定管理者制度——文化的公共性を支えるのは誰か』（時事通信社・編著）、『公共劇場の 10 年——舞台芸術・演劇の公共性の現在と未来』（美学出版・共編著）、『行政改革と文化創造のイニシアティブ——新しい共創の模索』（美学出版・編著）がある。

注 文 書

全国の書店・大学生協にてご購入いただけます。在庫がない場合はご注文下さい。

ロバート・ヒューイソン【著】小林真理【訳】『文化資本 クリエイティブ・ブリテンの盛衰』を 冊申し込めます。 ISBN 978-4-902078-48-0

ご氏名 E メール

ご住所（〒 - ）

お電話 FAX

*お急ぎの場合は弊社からも直接ご購入いただけます（入金確認後、直送。送料は当方負担）。Web サイトから、または Fax およびメールにてご注文ください。折り返しお支払い方法等をご案内いたします。

美 学 出 版

Tel. 03-5937-5466 Fax. 03-5937-5469
e-mail : info@bigaku-shuppan.jp http://www.bigaku-shuppan.jp